

登園届（保護者記入）

保育園長 殿

園児氏名：

生年月日：平成 令和 年 月 日生

医療機関名 _____（ 年 月 日受診）において

症状が改善し、「登園のめやす」まで回復しました。集団生活に支障がない状態と判断され

たので 年 月 日より登園いたします。

年 月 日

保護者名：_____

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぎ、一人一人の子どもが一日快適に生活できるように下記の感染症については、登園のめやすを参考にかかりつけ医の診断に従い、登園届の提出をお願いします。

なお、保育所での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮下さい。

医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

| 病名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|----------------------------|--|----------------------------------|
| ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、お腹の風邪等) | 症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要） | 24時間嘔吐、下痢等の症状が治まっており、普段の食事がとれること |
| 感染性胃腸炎 | 症状のある間（1～2週間）、と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要） | 24時間嘔吐、下痢等の症状が治まっており、普段の食事がとれること |
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間 | 抗菌薬内服後24～48時間経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑（りんご病） | 発しん出現前の1週間 | 普段の食事がとれ、集団保育ができ、全身状態が良いこと |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間（便の中に1カ月間ウイルスを排出しているので注意が必要） | 発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること |
| RSウイルス | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| 突発性発疹 | | 解熱し機嫌が良く、全身状態が良いこと |
| その他（ ） | | |